

●女性学・ジェンダー副専攻 履修モデル〔2024年度入学者に適用〕

○教員からのアドバイス ～自分の学びを自分でカスタムメイドしてみよう～

女性学・ジェンダー副専攻の学びは、まず基礎知識や歴史を確認し、女性学・ジェンダー研究ならではの視点を身につけることから始まります。そして現代のジェンダーにまつわる諸問題を捉えながら、現在、そして未来のジェンダーのあり方を考え、自らの生き方を検討・考案する契機になることを期待しています。

区分ごとの特色をつかみ、シラバスから各科目の概要や内容、到達目標を確認してみましょう。その上で自らの興味関心や、成長に役立つと考えられる科目を、自分自身でコーディネートして履修できます。

また、以下に興味関心の例を挙げてみます。あなた自身が東京女子大学でなにを学びたいか、いま一度見つめ直しながら参考にしてください。

- 興味関心の例
- ①現代社会の諸問題を、女性学・ジェンダー研究の視点から捉え、検討・考察したい
 - ②世界や日本の歴史・文化を女性学・ジェンダー研究の視点から捉え直したい。
 - ③共生社会、SDGsのあり方や実現の方策を女性学・ジェンダー研究の観点を活かして構想したい。
 - ④政治・経済・テクノロジーが大きく変化する現代において、女性のキャリアを学術的に検討・考案したい。
 - ⑤心身の健康に着目して、人生100年時代の女性の生き方や人生のプランを考案したい。
 - ⑥ジェンダーと社会構造との関係のあり方についての洞察力を育てたい。
 - ⑦グローバル化が進展し続ける時代においての、女性学・ジェンダー研究の役割や意義を探究したい。

注意：履修モデルに挙げた科目の通りにすべて履修しなければならないということはありません。

履修モデルは、副専攻の課程修了に必要な最低単位数(22単位)以上で編まれている場合があります。

●女性学・ジェンダー副専攻 教育課程〔2024年度入学者に適用〕

授業科目名	単位数	履修年次	コア科目	副専攻としての必修・ 選択必修・選択の別	科目配置学科等	備考	テーマ							
							①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
■女性学・ジェンダー研究の基礎														
女性学・ジェンダーを学ぶ	2	1・2・3・4	●	選択必修	2単位	女性の生きる力科目	○	○	○	○	○	○	○	○
テーマ研究(ジェンダー研究)	2	2・3・4		選択必修	必修	国際英語学科								○
■女性・ジェンダーと社会														
対人コミュニケーション(ジェンダー)	2	2・3・4		選択必修		心理・コミュニケーション学科(心)					○			
ライフコースの社会学	2	2・3・4		選択必修		国際社会学科(社)	○				○		○	
女性のキャリア形成				選択必修		女性の生きる力科目	○			○		○	○	○
女性と社会				選択必修		女性の生きる力科目	○	○		○		○	○	○
家族社会学Ⅰ	2	2・3・4		選択必修		国際社会学科(社)	○				○		○	○
家族社会学Ⅱ	2	2・3・4		選択必修		国際社会学科(社)	○				○		○	○
福祉社会学	2	2・3・4		選択必修	2単位	国際社会学科(社)	○		○					
コミュニティとジェンダー	2	1・2		選択必修	必修	国際社会学科(構)			○					
ジェンダーの経済学	2	2・3・4		選択必修		国際社会学科(経)				○			○	
労働経済学	2	2・3・4		選択必修		国際社会学科(経)	○			○				
ソニリズムとジェンダー	2	1・2・3		選択必修		国際社会学科(構)		○						
開発経済学	2	2・3・4		選択必修		国際社会学科(経)				○				
ジェンダーと法	2	1・2・3		選択必修		国際社会学科(構)	○	○		○			○	○
ジェンダー国際関係論A	2	2・3		選択必修		国際社会学科(国)		○		○			○	○
ジェンダー国際関係論B	2	2・3		選択必修		国際社会学科(国)		○	○	○			○	○

授業科目名	単位数	履修年次	コア科目	副専攻としての必修・ 選択必修・選択の別	科目配置学科等	備 考	テーマ								
							①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
■女性・ジェンダーと人間文化・歴史															
日本現代文学B	2	2・3・4		選択必修	人文学科(日)	隔年開講		○							
ジェンダーとメディア	2	2・3・4		選択必修	2単位 心理・コミュニケーション学科(心交)		○	○		○			○		○
女性と生命倫理	2	2・3・4		選択必修	必修 人文学科(哲)		○		○			○			
キリスト教学Ⅱ(キリスト教と女性)	2	2・3・4		選択必修	初学教学科目			○							
アメリカ研究(社会史)Ⅰ	2	3・4		選択必修	国際社会学科(国)			○							
アメリカ研究(社会史)Ⅱ	2	3・4		選択必修	国際社会学科(国)			○							
■女性のウェルネス															
からだの科学	2	1・2・3・4		選択必修	女性の生きる力科目		○	○		○		○		○	○
性と生命(セクソロジー)	2	1・2・3・4		選択必修	2単位 女性の生きる力科目				○			○			○
女性の健康科学	2	1・2・3・4		選択必修	必修 女性の生きる力科目		○					○			
女性のウェルビーイング	2	1・2・3・4		選択必修	女性の生きる力科目							○			
女性の心身コンディショニング	2	2・3・4		選択必修	女性の生きる力科目							○			
■女性のライフキャリア															
国際英語と女性の生き方	2	1		選択必修	国際英語学科		○	○		○					○
コミュニケーションと女性のキャリア	2	2・3・4		選択必修	2単位 心理・コミュニケーション学科(心交)				○	○		○		○	
女性起業論	2	2・3・4		選択必修	必修 国際社会学科(経)	隔年開講				○					
副専攻の課程修了に必要な最低単位数					22単位										

【2024年度入学者に適用】

- 注1 女性学・ジェンダー副専攻の課程を履修する者は、2年次又は3年次の履修登録時に所定の副専攻登録を行うものとする。
- 2 本副専攻の課程を修了するには、本副専攻の授業科目のうち22単位を修得しなければならない。ただし、22単位のうち12単位は、自学科以外の科目の単位とする。